

**令和3年度  
決算のお知らせ**

一般勘定	収入支出決算額
勘定収入合計	9億4,595万4千円
勘定支出合計	9億2,345万1千円
収入支出差引額	2,250万3千円

ダイレクトマーケティングミックス健康保険組合の令和3年度決算が令和4年7月20日の組合会において、可決されましたのでご案内申し上げます。

◆ 令和3年度決算概要

一般勘定は健康保険料収入が当初予算より増となったにもかかわらず、設立時に厚生労働省より指示のあった保険給付費、「皆さまが病気やケガで病院で受けた治療や調剤で支払った3割の残り7割部分の医療費」や「病気やケガで労務不能となった時に給付する傷病手当金」「出産育児一時金」「出産手当金」等々が増え支出が大幅に増加しました。現状のままでは収支が赤字になり令和3年度決算ができなくなるため、事業主様より7,000万円の寄付金をいただき、予算変更をすることで令和3年度の収入支出差引額が黒字の2,250万3千円となりました。

収入は当初予算に対し、健康保険収入増と寄付金等を含めて1億2,229万円増の9億4,595万4千円。支出は保険給付費が当初予算の2億5,245万2千円に対して1億4,092万3千円不足。支出予算は他の科目からの流用や予備費を充てても9,978万7千円の不足となりました。

保険給付費は支出の42.6%を占め、健康保険収入の45.5%にもなります。また、納付金（前期高齢者納付金、後期高齢者支援金等）は支出の46.7%で健康保険収入の49.9%となっています。

介護勘定の健康保険収入は1,170万円増の4,964万円で支出は介護納付金の3,725万3千円となり、収支は1,238万7千円の黒字となりました。

◆ 保健事業実施状況

令和3年度の保健事業費は期初予算4,502万5千円に対して、3,528万円となりました。内訳は特定健康診査事業費が予算9万8千円に対して0円。特定保健指導事業費が111万3千円円に対して0円。保健指導宣伝費が1,086万9千円に対して1,035万8千円。疾病予防費が3,294万5千円に対して2,492万2千円となっています。

疾病の早期発見に注力し、40歳以上の正社員に対して人間ドック、それ以外の35歳以上の社員に対して生活習慣病健診、30歳以上の女性に対して婦人科単独健診、40歳以上の任意継続者に対して特定健診の補助を実施しました。また、インフルエンザ予防接種費用の補助を実施し、ホームページを通じて広報活動に注力をしました。

◆ 令和3年度収入支出決算残金処分について

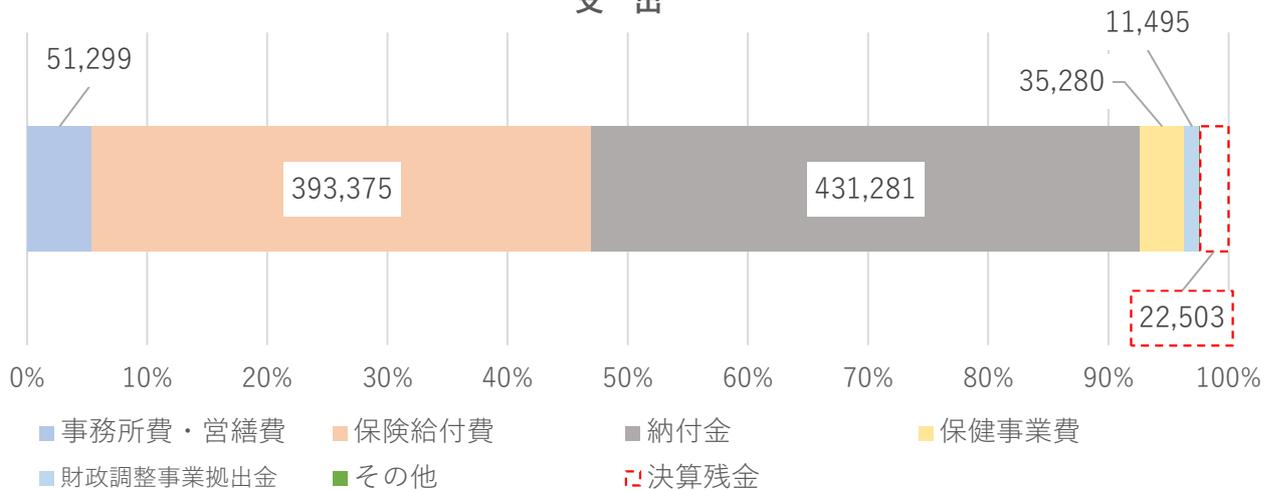
一般勘定			
収入決算額	945,954,578円	準備金	22,502,882円
支出決算額	923,451,696円	繰越金	
		財政調整事業繰越金	
差引残額	22,502,882円	計	22,502,882円
介護勘定			
収入決算額	49,639,842円	準備金	12,386,789円
支出決算額	37,253,053円	繰越金	
差引残額	12,386,789円	計	12,386,789円

## 【 一 般 勘 定 】

### 収 入

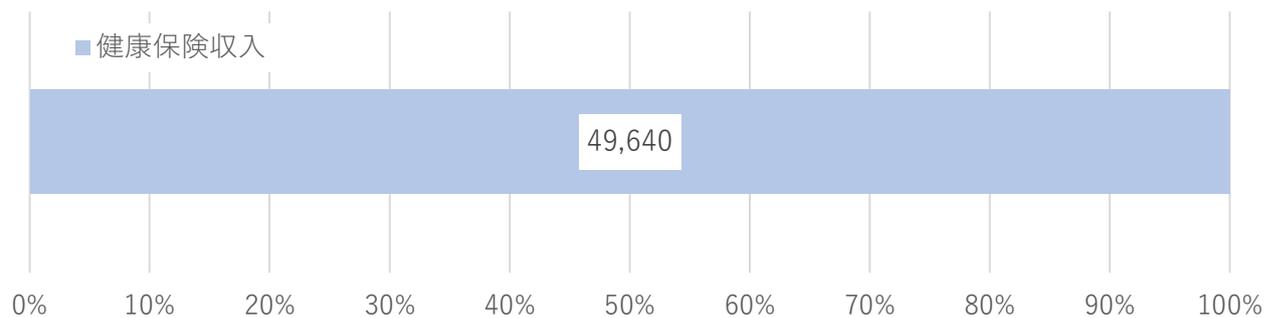


### 支 出



## 【 介 護 勘 定 】

### 収 入



### 支 出

